

Agilent CrossLab スタートアップサービス

Agilent OpenLab CDS 2.8 AIC ソフトウェア据付チェックリスト

アジレント・テクノロジーのソフトウェアをご購入いただき誠にありがとうございます。CrossLab スタートアップは、ご購入いただいたシステムの性能を迅速かつ最大限にご利用いただけるよう、お客様を支援することに重点を置いています。新しい機器システムを軌道に乗せてラボの生産性を高めるために、インストール、取り扱い説明、初回分析アシストのサービスを提供します。お客様の分析にお役立てください。

この CrossLab スタートアップサービスのソフトウェア据付チェックリストは、新しいソフトウェアをセットアップする際の作業ガイドとして利用します。このチェックリストは署名後にインストールの記録としてお客様に提出します。

はじめに

お客様へのお願い

- 作業に必要となるユーティリティ（電源、バイアル、シリンジなどの消耗部品、ガスや溶媒、用紙等）およびライセンスをご用意ください。
- システムに付属しているマニュアル/メディアを、リファレンスとして使用します。メディアが利用できることをご確認ください。
- インストールの実施中は、必要に応じてお客様担当者の立ち合いをお願いすることがございますのでご了承ください。インストール作業の一部は説明などのためお客様の立ち合いが必要です。詳細については、このチェックリストの該当セクションを参照してください。
- イン트라ネットに接続する際は、必要に応じて**システム管理者またはネットワーク管理者**が対応できることをご確認ください。
- **インストール作業および取り扱い説明**の際には、ソフトウェアのご担当者の立ち合いをお願いしております。ご不在の場合、重要な操作やメンテナンスに関する情報をお伝えできなくなりますのでご注意ください。チェックリストの特に重要なセクションには、「**お客様の立ち合いを推奨**」と記載しています。

据付に含まれない内容

- LAN に関するトレーニング。
- お客様のネットワークへの機器の接続（別途追加のサービスとしてご用意ください）。
- PC/ソフトウェアのバックアップとリカバリ（ご購入済みの場合や、時間/内容により利用可能な場合を除きます）。

Agilent Web サイト

- オンライントレーニングおよびオンサイトトレーニングについては、**トレーニングとイベント** (<https://www.chem-agilent.com/customertr/>) にアクセスしてご確認ください。トレーニングの担当者が直接お客様と一緒に、最適なトレーニングを決定するお手伝いをすることも可能です。
- **Agilent Resource Center** ウェブページは、<https://www.agilent.com/en-us/agilentresources> からアクセスしてください。以下のトピックが利用できます。
 - Sample Prep and Containment (サンプル前処理およびサンプル容器)
 - Chemical Standards (標準物質/標準試料)
 - Analysis (分析)
 - Service and Support (サービスとサポート)
 - Application Workflows (アプリケーションワークフロー)
- **Agilent Community** は、質問の回答を得たり、アプリケーションやアジレント製品について他のユーザーと連携したり、アジレントの技術関連の詳細なドキュメントやビデオを検索したりできる便利なサイトです。<https://community.agilent.com/welcome> からアクセスしてください。
- 機器の設置に必要なとなる準備のビデオも利用できます。**Agilent YouTube** チャンネル (<https://www.youtube.com/user/agilent>) を検索してご覧ください。
- **カスタムコンタクトセンターへのお問い合わせ：保守プランとオンデマンド | Agilent ウェブサイト** または <https://explore.agilent.com/ContactUs-jp> をご覧ください。
- **Agilent Software Service Desk** には、<https://servicedesk.li.agilent.com/plugins/servlet/desk> からアクセスしてください。有効なソフトウェアメンテナンス契約 (SMA) をお持ちのユーザーは、ここからサポートリクエストを送信したり、リクエストのステータスを確認したりできます。
- **Agilent SubscribeNet** には、<https://agilent.subscribenet.com> からアクセスしてください。SubscribeNet は、オンラインのソフトウェアおよびライセンスデリバリーのサイトです。最新版ソフトウェアの入手や、購入済みライセンスの管理を容易に行うことが可能です。
- 最新のヘルプおよびリソースが含まれるフルバージョンのオンライン版 OpenLab Help & Learning システムが、<https://openlab.help.agilent.com> からご利用いただけます。オンライン版には日本語のユーザーマニュアルも掲載されています。

サービスエンジニア実施要領

- インストール対象のシステムに該当するページのみ記入/印刷します。
- 空欄には関連する情報を記入します。
- チェックボックスに「×」またはチェックマーク「✓」を記入します。
- 該当しない項目は「適用しない」チェックボックスにチェックします。
- お客様に「サービス内容の確認」セクションをご説明し、完了報告とします。
- 各ページのフッターにページを記入します。
- 該当するページ数を追加し、署名セクションのページ欄に総ページ数を記入します。
- 署名ページに記入し、サービスオーダーに署名ページを添付します。

その他の注意事項

- インストール手順の詳細については、インストールメディアの Setup¥Docs¥EN（または、ドキュメントパッケージが入手できる場合は Setup¥Docs¥ja）にある『Agilent OpenLab CDS クライアント/機器コントローラインストールおよびコンフィグレーション』ガイド（CDS_v2.8_ClientAICGuide_ja.pdf）の 2 章「OpenLab CDS のインストール」を参照してください。

ソフトウェアのインストール

システム情報

☐ 下記の表に記入せずに、機器構成レポートを添付

ソフトウェア / 製品番号	リビジョン	ライセンス番号
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		

バンドルコンピューターのハードウェア情報

☐ 適用しない

PC / ネットワークコンポーネント / 周辺機器	モデル番号	シリアル番号
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		

準備

- ☐ 開梱して製品の状態と不足品がないかを確認し、結果を以下の表に記録

製品および部品	確認結果	処置

- ☐ 作業を開始する前に、特別な質問や問題がないか、お客様に伺う
- ☐ 開始する前に、設定オプションについてお客様に確認
- ☐ お客様のシステムに、適切な修正プログラム、Microsoft 更新プログラム、パッチが適用されていることを確認

重要：お客様が PC を用意する場合は、インストールを開始する前にお客様にて最新の Windows バージョン および Microsoft 更新プログラムを PC にインストールしておく必要があります。

- ☐ 機器に接続している場合は、適用しなければならないサービスノートや、ファームウェアの更新を確認
- ☐ **CDS_v2.8_ClientAICGuide_ja.pdf** の 1 章「PC の準備」に従いシステムを準備
- ☐ お客様のライセンス認証コードとライセンス証明書を注文書と照合
- ☐ プリンタドライバがシステムにインストールされていることを確認
- ☐ 地域の設定が日本語に設定されていることを確認
- ☐ LAN を使用して機器を接続する場合は TCP/IP ハードウェアをインストールおよび設定
- ☐ ライセンス登録パッケージおよびライセンス認証コードを、安全な場所に保管して頂くようお願いに依頼
- ☐ お客様にインストールメディアにある **Setup¥Tools¥Support** ディレクトリの場所を説明
- ☐ *Software Status Bulletin (SSB)* および *Software Release Bulletin (SRB)* について説明。これらのドキュメントへのリンクは、インストールメディアの **Setup¥Tools¥Support¥History** を参照
- ☐ OpenLab Server のホスト名および OpenLab コントロールパネル管理者の資格情報をお客様から取得
- ☐ PC がお客様のドメインに参加済みであることを確認
- ☐ PC が OpenLab Server と通信できることを確認
- 注記：PC で Windows にログインし、管理者としてコマンドプロンプトを実行し、OpenLab Server のホスト名で Ping できることを確認します。

リビジョン：A.01 発行日：2024 年 3 月 15 日

文書番号：D0038458ja

© Agilent Technologies, Inc. 2024

— / —

インストール手順

主なインストールのタスク

- ☐ ローカルの管理者であるドメインユーザーで Windows にログイン
- ☐ 以下のスクリプトを実行して TLS を設定：
 - ☐ 管理者権限で、PowerShell ウィンドウを開く
 - ☐ \Setup\Tools\Support\TLS に移動
 - ☐ FixTLSVersions.ps1 を実行し、画面の指示に従う
- ☐ **Setup.exe** を右クリックし、管理者として実行 OpenLab インストーラの起動画面で、インストールする製品として **OpenLab CDS** を選択し、**[OK]** をクリック
- ☐ **[プラン]** で **System Preparation Tool** をクリック

注記：System Preparation Tool (SPT) は Windows の設定を確認してマシンに適用します。OpenLab インストーラを実行しても、設定が自動的に適用されます。インストールプロセスが短縮されるため、任意ですが、事前に SPT を実行することを推奨します。

 - ☐ ドロップダウンリストから製品コンフィグレーション、OpenLab CDS~AIC~Win10/Win11/Win2019/Win2022 を選択し **[続行]** をクリック
 - ☐ SPT のチェックが完了したら、必須設定の後に記載された推奨設定までスクロールし、システムに適用する必要のない設定の選択を解除
 - ☐ **[修正の適用]** をクリック
 - ☐ **[次へ]** をクリックし、System Preparation レポートの必要な操作セクションを確認。これらの設定は SPT によってチェックされないため、確認し必要に応じて手動で更新する必要があります。

以下に保存されたレポートを必要に応じて印刷

<local_drive>:\%Users%\<logged_on_user>\AppData\Local\Agilent\LogFiles\SystemPreparationTool\<YYYYMMDDhhmmss>\SystemPreparationReport.html

- ☐ **[完了]** をクリックし、**[再起動が必要]** ダイアログが表示されたら **[はい]** をクリックしてシステムを再起動し、設定を完了させる

- ☐ ローカルの管理者であるドメインユーザーで Windows にログイン
- ☐ **Setup.exe** を右クリックし、管理者として実行OpenLab インストーラの起動画面で、インストールする製品として **OpenLab CDS** を選択し、**[OK]** をクリック
- ☐ [インストール] で、**[機器コントローラ]** をクリック
- ☐ [使用許諾契約書] で、Agilent のソフトウェア使用許諾条件に同意
- ☐ [インストールフォルダー] で、OpenLab CDS のインストールフォルダーを選択。ドライブのルートフォルダーは使用しないこと

- ☐ [ストレージの設定] で、CDS のプロジェクトルートパスを入力
注記：このパスは、フェイルオーバーが発生した場合に、最近使用したメソッド、シーケンス、レポートテンプレートファイルを保存するために使用されます。
- ☐ [サーバー情報] で以下を入力
 - ☐ サーバー名：Shared Services サーバーのホスト名を入力し、**[接続]** をクリック
 - ☐ 管理者認証：サーバーの OpenLab コントロールパネル管理者の資格情報を入力し、**[次へ]** をクリック
- ☐ [システム準備] で、このシステムに適用する推奨設定を選択。適用する必要のない項目の選択を解除。必須設定が自動的に確認および適用される
- ☐ **[次へ]** をクリック
- ☐ [レビュー] で、SPT によるチェックと、インストールするコンポーネントを確認。各コンポーネントにはそのバージョン番号が表示される。**[インストール]** をクリックして、インストールを開始
- ☐ SPT でエラーが発生した場合、インストールを**[再開]**するか**[キャンセル]**するかを選択
- ☐ [インストール] で、すべてのコンポーネントがインストールされたら**[次へ]**をクリック
- ☐ [完了] で**[ソフトウェアベリフィケーションの実行]**をクリックし、レポートで問題が報告された場合は対処。**[コンピュータを再起動]** チェックボックスをオンにして**[完了]**をクリック

ドライバーソフトウェアのインストール/アップグレード

☐ 適用しない

標準インストールに含まれないAgilent 機器ドライバーソフトウェアやアドオンソフトウェアは、マニュアルでインストールおよび設定する必要があります。機器ドライバーソフトウェアおよびアドオンソフトウェアは、インストールメディアの **Setup¥Packages¥Add-Ons** フォルダにあります。

Agilent 以外の機器ドライバーソフトウェアについては **CDS_v2.8_ClientAICGuide_ja.pdf** の 2 章「OpenLab CDS のインストール」 > 「ドライバーソフトウェアのインストールまたはアップグレード」に従ってインストールおよび登録します。

☐ Agilent 以外の機器ドライバーソフトウェアを手動でインストール

☐ ドライバーソフトウェアを登録

重要：クライアントにインストールされているすべてのドライバーは、AIC にインストールされているドライバーと同じタイプおよびバージョンである必要があります。

オプションのアドオンインストールタスク

☐ 適用しない

☐ インストール/登録した追加ソフトウェア

製品および部品	バージョン	注記

インストール後のタスク

- ☐ **CDS_v2.8_ClientAICGuide_ja.pdf** の 3 章「インストール後のタスク」に従ってインストールを完了させる
 - ☐ 集中管理された出力先を準備
注記：共有出力先フォルダーからプリンターへファイルを送信するには、FolderMill などのサードパーティ製プログラムが必要です。
 - ☐ ネットワークプリンターへの自動印刷を有効化（集中管理された出力先を使用しない場合）
注記：ネットワークプリンタを使用する場合はドメインユーザーを推奨します。TCP/IP アドレスを使用してネットワークプリンタを追加する場合はローカルユーザーも使用できます。
 - ☐ ウィルス対策プログラムの設定
- ☐ **Agilent SubscribeNet** で、該当するソフトウェア更新がないか確認。更新がある場合は、更新プログラムの Readme ファイルに記載されている最新の累積更新プログラムをインストール

重要：クライアントと AIC にはすべて同じレベルの更新プログラムをインストールする必要があります。

サービス内容の確認

- ☐ 作業中に得られたレポートや印刷物を本文書に添付
- ☐ 必要に応じて、お客様の機器記録またはログブックに、インストールまたはアップグレードの完了日時を記録
- ☐ 追加のコメントがある場合は、次の「サービスエンジニアのコメント」欄に記入
- ☐ お客様と一緒にインストールまたはアップグレードを確認
- ☐ アジレントのソフトウェア（メディアのみ）の保証について
- ☐ マニュアル、ガイド、およびオンラインヘルプの使用方法について
- ☐ オンラインのセルフヘルプ、および FAQ の場所について
- ☐ カスタムコンタクトセンターへのお問い合わせ方法、およびサポート商品について
- ☐ 有償のカスタムトレーニングプログラムについて
- ☐ 機器のファームウェアを更新した場合は、「サービスエンジニアのコメント」欄に変更の詳細を記録し、必要に応じてお客様の据付時適格性評価（IQ）文書にも記録
- ☐ 署名ページに記入し、サービスオーダーに署名ページを添付

作業報告および署名

サービスエンジニアのコメント

サービスについての特記事項や、お客様へのお知らせを記入します。

サービス完了/署名

サービスリクエスト番号：

サービス完了日：

サービスエンジニア氏名：

お客様氏名：

サービスエンジニア署名：

本文書のページ数：